

ふれあい

高知高須病院 院内誌

2014
Vol.73

7月号

特集 ふれあい

高須まつり

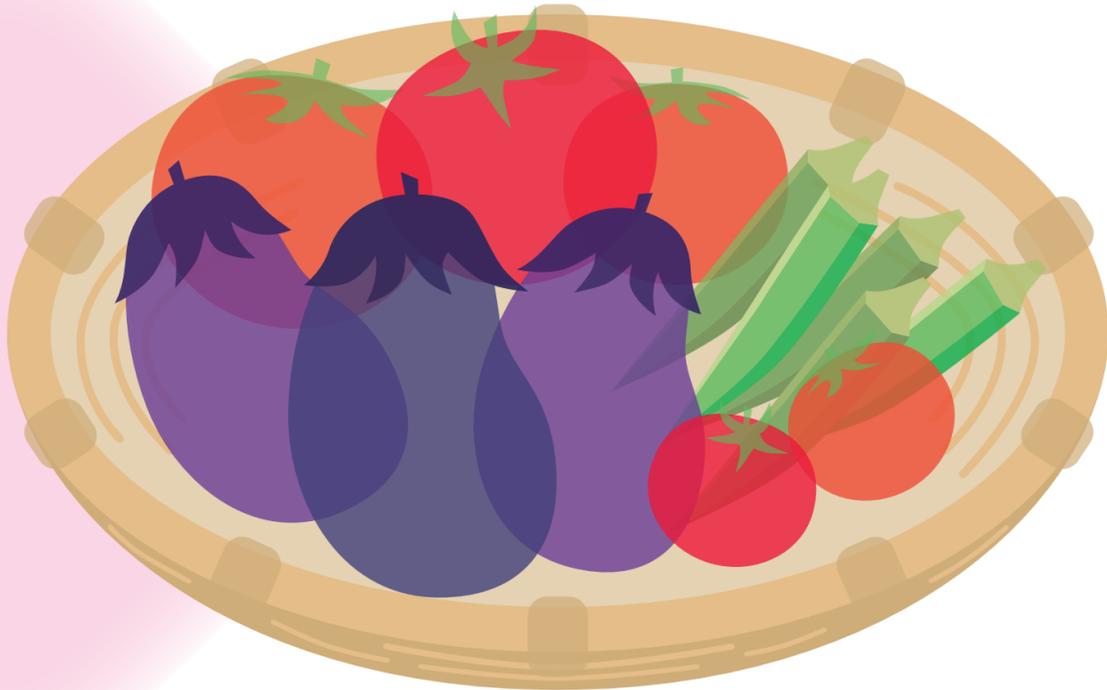


ふれあい高須まつり(P2)



透析患者さんと職員の集い(P5)

病院機能評価が認定更新
人生いろいろすずなりリレー
透析患者さんと職員の集い
らん便り
ポジティブアクションに
取り組んでいます
「分院」だより
学会・研究会発表実績
ニューフェイス紹介
ご結婚・ご出産おめでとう



病棟看護師
松本 まつもと あすか

- ①獅子座・中年・A型
- ②テニス、旅行
- ③廊下の広さにビックリしました。ホテルのような病院だと思いました。
- ④群馬県から引っ越してきたので、高知県は初心者です。土佐弁を早くマスターして、皆さんの力になれるよう頑張りたいです。

病棟看護師
戸梶 とかじ ようこ 陽子

- ①牡牛座・中年・A型
- ②買い物
- ③変わらない雰囲気でした。
- ④また戻ってきました。よろしく願います。

透析室看護助手
山本 やまもと なつか 夏加

- ①双子座・中年・O型
- ②フルーツを演奏すること
- ③とても広いフロアが印象的で驚きました。キレイで清潔感のある病院だと思いました。
- ④医療福祉の仕事は初めてで、戸惑うこともありますが、皆様に信頼して頂けるよう一生懸命頑張りますのでよろしく願います。

透析室看護師
永吉 ながよし ちひろ 千裕

- ①獅子座・子年・B型
- ②旅行
- ③清潔感があって病院独自の匂いもなくキレイだと思いました。
- ④初めての透析で分からないことが沢山あるので自己学習、自己研鑽に努め、一杯頑張っていきたいと思っています。これからよろしく願います。

安芸看護助手
大坪 おおつぼ まゆこ 麻由子

- ①獅子座・中年・A型
- ②ゲーム、DVD鑑賞
- ③きれいな病院で職員の方も感じの良い人だと思いました。
- ④自分なりに頑張って自分自身成長していきたいです。

本院医事
岡林 おかばやし わか 稚

- ①獅子座・丑年・A型
- ②ショッピング、ゲーム
- ③広くて、明るく清潔感のある病院と感じました。
- ④初めての職場でわからない事だらけですが、一生懸命がんばります。

ニューフェイス紹介
2014.4.2
2014.6.30

- ①星座・干支・血液型
- ②趣味
- ③病院の印象
- ④自己PR
- ※部署別に掲載

本院医事
楠瀬 くるのせ まゆ 麻友

- ①蠍座・未年・B型
- ②ショッピング
- ③広くて、明るく清潔感のある病院と感じました。
- ④初めての職種で分からないことばかりですが、一生懸命頑張りますのでよろしく願います。

透析室看護助手
島崎 しまさき さゆ 砂有

- ①獅子座・卯年・B型
- ②ショッピング
- ③キレイで清潔感のある病院だと思いました。透析室を初めて見たときは広さに驚きました。
- ④3年ぶりの仕事にくわえ、初めての職種なので、不安は大きいですが、周りのスタッフの方々に助けて頂きながら頑張ります。

ご出産おめでとう

中島好可安芸看護師
平成26年6月20日生まれ
慶大けいたくん

ご結婚おめでとう

病棟看護師 久本 あゆみ さん (旧姓:池本) 6月27日 入籍

はるかホームヘルパー 吉田 葉子 さん (旧姓:吉川) 6月26日 入籍

病棟看護師 橋村 彩 さん (旧姓:和田) 3月31日 入籍

[尚腎会 平成26年5月の診療実績] ●外来患者数/3,478人 ●紹介患者率/14.7%
●新入院患者数/80人 ●新退院患者数/83人 ●平均在院日数/14.3日 ●病床利用率/80.0%

チャレンジ! ふれあい 高須まつり

第3回の開催にはいろいろなアイデアが出され、昨年と違う楽しさで盛りあがりました。その新しい試みを紹介します。

今までなかった出店が登場!

その1 今年初めての出店があった中の1つ、スタッフが串焼きに挑戦しました。このお店、スタッフの家族が営んでいる串焼き屋さんから材料をわけてもらったもの。味は本格的で、炭火焼きの風味が抜群でした。



その1)串焼き屋さん登場!

移動クレープ屋さんがやってきた!

その2 スーパーの駐車場などで見かける移動クレープ販売の「リールゲート」さん。今回「ふれあい高須まつり」の出張販売を快く引き受けてくれました。小学生、中学生もたくさん来てくれたので人気のコーナーでした。



その2)クレープ屋さんがやってきた!

ステージを見た後はマッサージ!

その3 老人ホーム「はるか」ではお馴染みの『フレアス在宅マッサージ』のスタッフさんにご協力いただき、体験マッサージコーナーを開設。なんと無料でお客様にマッサージしていただきました。皆さん気持ちよさそ〜。



その3)ステージを見た後はマッサージ

ボランティアの皆さんありがとう!

その4 今回はお祭りのお手伝いをしていただけるボランティアを事前に募集しました。すると、職員や職員の家族の方から応募が多数。中には小学生もあり、当日はスタッフ証を付けしっかりお手伝いしてくれました。ボランティアの皆さんにはご活躍いただき、本当にありがとうございました。



その4)ボランティアの皆さん ありがとう

特集 ふれあい 高須 まつり



4月13日(日)、「ふれあい高須まつり」を開催しました。

介護付有料老人ホーム「はるか」の入居者さんや当法人の職員が、地域の方とふれあうことを目的に始まった「ふれあい高須まつり」も、今回で3回目。

当日はあいにくの雨でしたが、会場を屋内に移し、よりパワーアップした内容で、みなさんに楽しんで頂くことができました。

当日は雨、でも賑やかな声が響く 地域の方々はじめ200人と交流

介護付有料老人ホーム「はるか」 生活相談員 永田 恭子

天候になんとも恵まれない「ふれあい高須まつり」。第3回となる今年も、数日前から「当日は雨じゃない?」の声がちらほら。そして迎えた当日。周囲の予想どおり天候は雨となり、会場を駐車場から高知高須病院1階フロアへ移動しての開催となりました。屋外に比べ少し狭い会場となりましたが、多くの方のご協力により、今までにないほどの立派なステージも完成。食事しながら、近くで迫力のあるステージを楽しんでいただくことができました。また4月といえども外はまだまだ寒い季節。屋内の開催は高齢の方も寒さを感じず、のんびりゆつくり過ごしていただけたように思います。当日は雨にもかかわらず



最高の笑顔があふれた 入居者さんとご家族

介護付有料老人ホーム「はるか」 介護福祉士 福田 未知留

今回の「ふれあい高須まつり」では、「はるか」の入居者さんも大勢参加し、ご家族と一緒に買い物を楽しみ、また、フラダンスや演奏を喜んで鑑賞されていました。クレープ屋さんや、串焼き、お寿司、フランクフルト、そして地元の方からの新鮮野菜やおつけもの等出店も多数ありましたが、ほとんどが完売となりました。なかでも、90代の入居者さんは、「生まれて初めてこんな物食べ



る。美味しい!!」とクレープを食べて喜んでくれる方が複数いて、聞いた私も嬉しくなりました。また、大津中学校吹奏楽部の演奏の時には、音楽好きの入居者さん達が真剣に聴かれています。流行の歌から演奏まで誰でもが聞き覚えのある音楽を選んで、演奏して頂いたので、入居者さんはもちろん私自身も楽しんで聴くことができました。そして、しまむらかずお&クルックンクメイツの子供達が、かわいい歌と踊りの間で、入居者さんたちの元に行つて、握手をしている姿は感動的でした。ご家族の方とのお買いものや、演奏、子供達とのふれあいなど、入居者さんの最高の笑顔を見ることができ、「はるか」にとつてよい思い出がまたひとつ増えました。来年も入居者さんの笑顔のために、「ふれあい高須まつり」をより一層盛り上げていきたいと思

第28回 人生いろいろすずなりリレー

濱崎 能久 さんから → 透析室看護師 柳本 真理子 さんへ

我が家では今年の3月から犬(名前は、ちか)が家族に加わりました。犬を飼うのは思った以上に大変で、朝晩の散歩、しつけ、餌・ワクチン・避妊手術代とお金もかかります。

しかし、ちかが我が家に来てくれたおかげで娘たちは楽しくて、そう。ちかの面白い行動に癒されています。

ちかとは小動物管理センター(以下、センター)で定期的に開催されている仔犬の譲渡会に出会いました。センターには、飼えなくなったペットを飼い主が連れてきたり、野良の犬・猫が収容されます。そんな犬・猫をセンターでは一時的に飼育しています



みなさんはペットを飼っていますか?



が、全ての命を助けてあげることができず、決められた期限が過ぎると殺処分されます。高知県の2011年度における人口1万人あたりの犬猫の殺処分数は47都道府県中、1位でした。「最期まで責任を持つて飼う」ということが大切だと感じます。

1つでも多くの命を救うためにも、また、新たなパートナーと出会うためにも、興味のある方はぜひ仔犬の譲渡会に行ってみてください。

第15回 透析患者さんと職員の集い

5月21日(日)に「第15回透析患者さんと職員の集い」をサンシティホテルで開催しました。今年には患者さんと家族で133人、スタッフ67人の計200人の参加でした。

午前の部では湯浅健司院長より運動療法について、また、水口隆先生より貧血について講演がありました。

熱心に話を聞き、メモをとっている患者さんをお見かけするなか、私も看護師として、今回患者さんとともに学んだこ



患者さんとともに学んだ「集い」

透析室主任 村木 孝行

とを基に、援助していくことが大事だと感じました。

管理栄養士の鈴木千栄子主任からは、カリウムについて、お話がありました。今後、カリウム値を考えたうえで、おいしく食事をとれる工夫ができるよう管理栄養士さんと連携した指導をおこなっていきたいと思っています。

午後の部ではレゾナンスの皆さまによるアンサンブル演奏でした。医事課の岡田舞さんもクラリネットで素敵なメロディーを奏でており、「上を向いて歩こう」の演奏ではホールから拍手や、演奏とともに歌う姿を拝見し、患者さんにとっても楽しいひとときとなったと思います。

私は午後の部の司会をしていましたが、司会席から一望すると、笑顔や笑い声も聞こえ、温かい気持ちになりました。

ご参加くださったみなさま、ありがとうございました。



当院、病院機能評価が認定更新されました

■高知高須病院の病院機能評価認定の歩み
平成16年3月/病院機能評価Ver4.0認定
平成21年3月/病院機能評価Ver5.0認定
平成26年3月/病院機能評価3rdG:Ver.1.0認定

医療を見つめる第三者の目。それが病院機能評価であり、病院が組織的に医療を提供するための基本的な活動(機能)が、適切に実施されているかどうかを評価する仕組みです。

評価調査者(サーベイヤー)が中立・公平な立場にたつて、所定の評価項目に沿って病院の活動状況を評価します。評価の結果明らかになった課題に対し、病院が改善に取り組むことで、医療の質向上が図られます。

病院機能評価の審査の結果、一定の水準を

満たしていると認められた病院が「認定病院」です。すなわち認定病院は、地域に根ざし、安心・安全、信頼と納得の得られる医療サービスを提供すべく、常日頃努力している病院と言えます。(日本医療評価機構HPより)

当院でも、継続的に病院機能評価を更新しており、平成26年3月、新たに「病院機能評価3rdG:Ver.1.0」に認定更新されました。

【病院機能評価3rdG:Ver.1.0 審査結果報告(一部抜粋)】

病院機能評価は、「C」評価から「S」評価の4段階で評価されています。今回の審査において、特に評価の高かった「S」の項目について報告します。

評価Sの項目

地域活動に積極的に参加している

患者さんや一般市民を対象とした「糖尿病教室」などの各教室や、地元開業医を対象とした「高須カンファレンス」を定期的に開催しており、地域の健康増進活動に貢献している。

安全確保に向けた体制が確立している

医療安全管理室を中心に、医療安全に関する問題の把握、検討ができる体制が整えられている。職員研修などが積極的に行われている。

効果的・計画的な組織運営を行なっている

理事会や運営会議等の適切な運営、総合討論会の開催等による組織目標の共有化など、効果的な組織運営がおこなわれている。

災害時の対応を適切に行なっている

防災計画が立てられ、定期的な訓練が実施されている。非常食等の備蓄や、大地震を想定した施設の免震構造など、災害時の対応には万全を期している。



ポジティブアクションに取り組んでいます

職員の声



働く女性の味方です

「ポジティブアクション」とは、働くことや仕事に対する意欲の高い女性を積極的に登用し、能力を発揮してもらおうという企業の自主的な取り組み、それら制度のことを言います。

当法人でも、「女性の活躍推進宣言」をおこない、「ポジティブアクション」に積極的に取り組んでいます。

その取り組みの一つに、「育児のための短時間勤務制度」があります。これは、育児のために短時間勤務を希望する職員に対するもので、法定以上の、より充実した内容になっています。(表1)

「女性の活躍推進宣言」は厚労省のポータルサイトにも掲載しています。
http://www.positiveaction.jp/declaration/add/search_detail/?id=498

「育児のための短時間勤務制度」を利用しています。

元気に幼稚園バスで通園していた娘が、ある日を境に憂鬱そうにバスに乗る日が増えました。聞くと、バスに酔うようになったとのこと。

マイカーで送迎する事にしましたが、朝のラッシュ時、自宅⇒幼稚園⇒職場は車で1時間かかるため、思い切って7時間の短時間勤務にしました。おかげさまで、娘に毎朝の笑顔が戻りました。

■育児のための短時間勤務制度 概要(表1)

| 法定制度 | |
|------|-----------------|
| 勤務時間 | 6時間 |
| 期間 | 対象となる子が3歳に達するまで |

| 当法人の制度 | |
|--------|-------------------------------------|
| 勤務時間 | 4時間、6時間、7時間から選択可能 |
| 期間 | 対象となる子が7歳に達する日の属する年度の3月31日(小学1年生)まで |

私の趣味のスカッシュバレーを紹介します。スカッシュバレーは高知県発祥の生涯スポーツで、バドミントンのダブルスコートと高さ2mのネット、柔らかい専用のボールを使ってプレーするバレーボールです。

普通のバレーボールと異なる点は、3対3の合計6人でゲームを行います。必ず1人1回はボールに触れ、合計3回で返球しなければならぬというルールがあります。

そのルールがとても運動になり、疲れはしますが、チーム全員がゲームに参加して「スカッシュ」と「フレッシュ」になるということで、後にスカッシュバレーと名付けられました。



分だより スカッシュバレーで「スカッシュ」と「フレッシュ」

臨床工学士 小谷 英誉

ネットの高さが低いので、身長の高い人でもアタックを楽しめる仕様となっております。皆さんコート縦横無尽に駆け回って、凄い執念でボールをつなぎます。普通のバレー同様、見ても、やっても楽しめるスポーツなのです。

私自身も5年ほど前にスカッシュバレーに出会い、すっかりハマってしまい、今では週3〜4日は仕事が終われば西へ東へと練習に行っています。

現在は高知県だけでなく、おこなわれているマイナースポーツですが、魅力が少しずつ広がって、いつの日か全国的に普及してプレイされる日が来ると、嬉しいです。

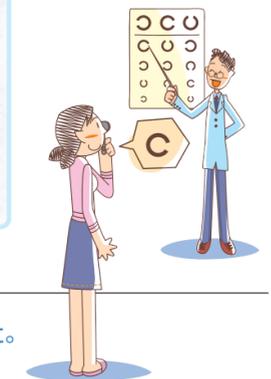


らん便り「ふれあい」出張版

糖尿病外来では、年3回、「らん便り」を発行しており、糖尿病に関することや、糖尿病教室開催のお知らせなどの情報発信をしています。楽しい4コマ漫画も掲載しており、「らん便り」だけではもったいない!ということで、出張版として、「ふれあい」にも登場して頂きました。



「らん便り」だけではもったいない!ということで、出張版として、「ふれあい」にも登場して頂きました。



■専門医からのミニ講座 高知高須病院 糖尿病内科部長 末廣 正

Q 糖尿病で治療中ですが、突然、物が2重に見えるようになりました。糖尿病と関係あるのでしょうか。

A 糖尿病があると「外眼筋まひ」といって、脳神経のうち眼球を動かすための神経(外転神経、動眼神経、滑車神経)の1つが突然、障害されることがあります。どの神経障害でも、障害された側の眼球が一定方向に注視できなくなり、物が2重に見える(複視)ようになります。動眼神経まひでは、眼球の内転、上転、下転の多方向の障害が見られ、眼瞼下垂(がんけんかすい)を伴うこともあります。原因は神経に栄養している血管の血流障害によるものと考えられますが、糖尿病の状態にはあまり関係しません。一般に予後は良好で、90%は3〜6ヶ月で回復します。外眼筋まひは、小さな脳梗塞でも起こることがあり、また、動眼神経まひは、脳動脈瘤の神経圧迫によるものもあります。いずれにしても、磁気共鳴画像装置(MRI)等の検査で鑑別しておく必要があります。(平成23年高知新聞掲載)

| 学会名 | 発表日 | 開催地 | 演題名 | 部署名 | 演者名 |
|--------------------|-------|-----|--------------------------|---------|--------|
| 第17回日本病態栄養学会年次学術集会 | 1月11日 | 大阪府 | CKD病期4における栄養指導の効果について検討 | 栄養部 | 西川 薫 |
| 第17回日本病態栄養学会年次学術集会 | 1月11日 | 大阪府 | 肥満2度以上の糖尿病患者の特徴と栄養指導 | 栄養部 | 鈴木 千栄子 |
| 第94回日本泌尿器学会四国地方会 | 1月25日 | 高知県 | 2013年高知高須病院泌尿器科手術統計 | 医局 | 松下 和弘 |
| 第29回日本環境感染学会 | 2月14日 | 東京都 | 石鹸と流水による手洗い時間の適応性について一考察 | 感染予防対策部 | 河村 まさ子 |
| 第29回日本環境感染学会 | 2月14日 | 東京都 | 抗菌マットカバー導入に伴うリネン関連の環境評価 | 安芸診療所 | 清藤 加代子 |
| 第40回高知県透析研究会 | 2月16日 | 高知県 | 透析室スタッフの手指衛生に関する現状調査 | 安芸診療所 | 小原 奈津紀 |
| 第40回高知県透析研究会 | 2月16日 | 高知県 | バスキュラーアクセス管理の現状 | 室戸クリニック | 萩野 賢一 |

学会・研究会 発表実績

| 学会名 | 発表日 | 開催地 | 演題名 | 部署名 | 演者名 |
|---------------|-------|-----|---------------------------------|---------|-------|
| 第40回高知県透析研究会 | 2月16日 | 高知県 | 入院透析患者の上気道感染によるアウトブレイクを経験して | 感染予防対策部 | 池添 史恵 |
| 第40回高知県透析研究会 | 2月16日 | 高知県 | 各ヘモダイアフィルターの低分子蛋白領域の除去特性調査 | 臨床工学部 | 森崎 理乃 |
| 第40回高知県透析研究会 | 2月16日 | 高知県 | ME機器の清浄度調査と清拭方法の検討 | 臨床工学部 | 川本 美奈 |
| 平成25年度看護研究学会 | 3月1日 | 高知県 | 透析患者の退院支援における今後の課題 | 病棟 | 田邊 美幸 |
| 第30回日本医工学治療学会 | 3月23日 | 愛知県 | 医療安全における透析通信システムの有用性 | 臨床工学部 | 仙頭 正人 |
| 第5回高知県臨床工学会 | 3月30日 | 高知県 | AVF-AVGそれぞれにおけるCL-Gapカットオフ値の検討 | 臨床工学部 | 知原 史明 |
| 第5回高知県臨床工学会 | 3月30日 | 高知県 | 小規模施設でもできるVA管理~VAエコーいるの?いらないの?~ | 臨床工学部 | 仙頭 正人 |

発表期間 1/1~3/31